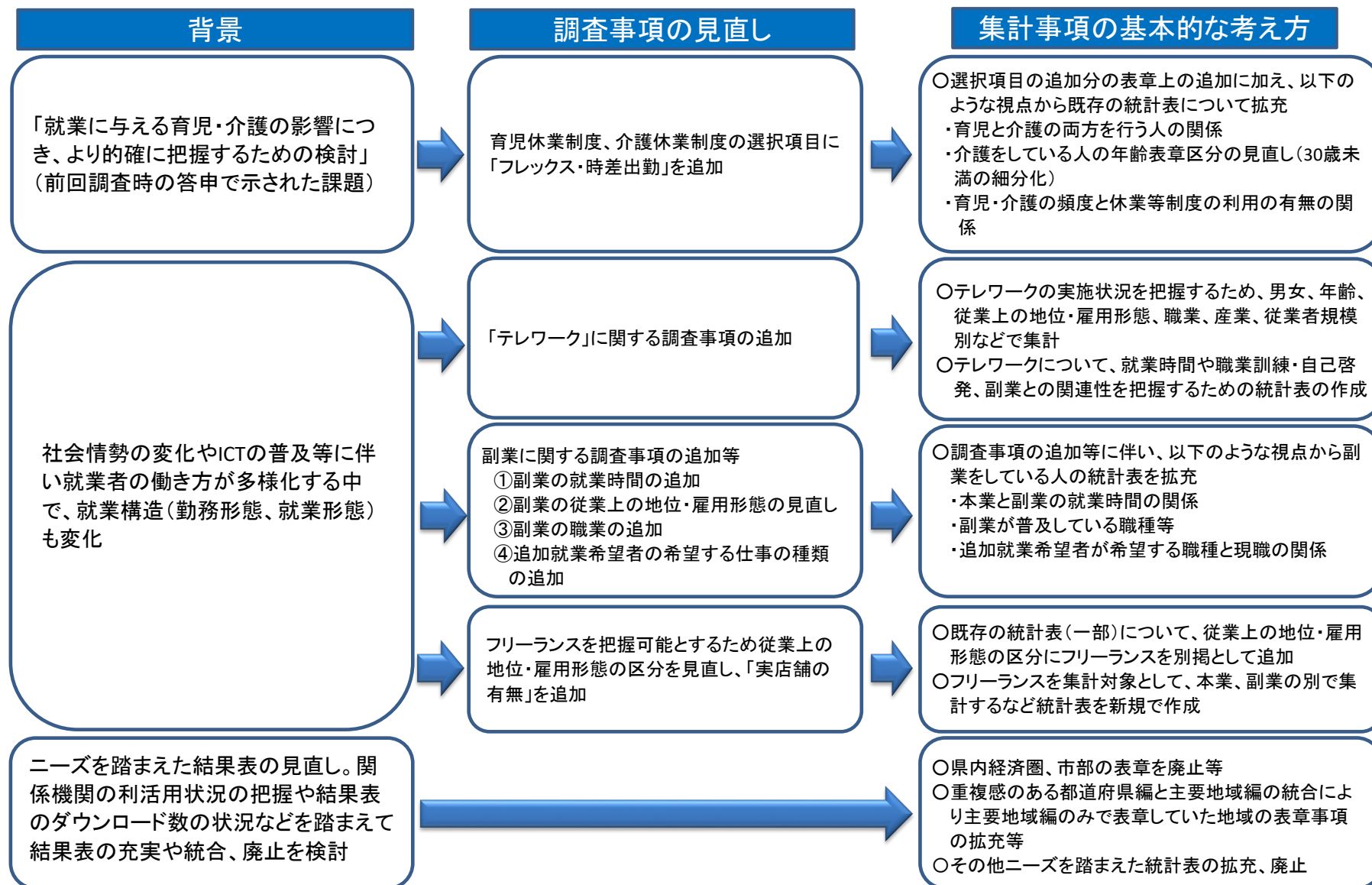


令和4年就業構造基本調査 調査事項の見直し等に伴う集計の見直しイメージ



<その他の結果利用の向上に資する調査事項の見直し>

①学校区分の詳細化。大学院を「修士」「博士」「専門職」別に把握

②就業時間をフリー記入に変更し、集計区分を見直し

③報告者負担軽減のため、就業開始時期、前職の離職時期、初職に就いた時期等について31年以上前の月の記入を不要化